

(令和6年12月9日発表)

「世界とつながるお茶ツーリズム」キックオフセミナーの開催

◆アピールポイント	・静岡市ならではの観光コンテンツ「お茶ツーリズム」ですが、茶農家の繁忙期にあたる新茶シーズンは、観光客の受入ができていません。 ・新茶シーズンの茶畑ガイドを育成し、オールシーズンでの受け入れと、多言語対応ができる茶畑ガイドを育てることで急増するインバウンド客への対応を図り、お茶ツーリズムを観光コンテンツとして造成します。 ・キックオフセミナーでは、高単価のティーツーリズムを提供する「嬉野茶時」を立ち上げた「和多屋別荘」代表取締役 小原嘉元氏をお招きしてお話を伺うほか、インバウンド観光客を多く受け入れる「森内茶農園」森内真澄氏から現場のリアルな声をご紹介します。
◆概要	◎「世界とつながるお茶ツーリズム」 ※本事業は、静岡市主催「知・地域共創コンテスト UNITE2024」で選定された、社会課題解決に向けた共働実証プロジェクトです。 《キックオフセミナー》 ・主催：株式会社 そふと研究室 共催：静岡市 ・日時：令和6年12月12日(木)19時～21時 ・場所：静岡市産学交流センタープレゼンテーションルーム (静岡市葵区御幸町3-21 ペガサートビル6階) ・参加者：現地参加(50名)、オンライン参加(100名) (定員に達したため、募集は終了しています。) ・スケジュール： 【第一部】(19時～) 基調講演：世界とつながるお茶ツーリズム 背伸びしない日常に価値がある、高付加価値ではなく本来価値への回帰 ●株式会社 和多屋別荘 代表取締役 こはらよしもと 小原嘉元氏 事例紹介：●森内茶農園 もりうち 森内 ますみ 真澄氏 【第二部】(20時30分～) 今後のご案内「世界とつながるお茶ツーリズム事業説明」 交流会「現地参加の方のみ参加可能」

別紙資料

有

【問合せ】観光政策課 (静岡庁舎 17 階)
担当 武馬、鈴木
電話 054-221-1454

世界とつながるお茶ツーリズム [キックオフセミナー]

世界とつながる お茶ツーリズム

新茶
シーズンこそ
茶畑へ

2024 12/12 (木) 19:00-21:00 参加無料

急増する海外からのお客様に、静岡市ならではの体験コンテンツを提供したい。そんな思いから、長年お茶ツーリズムに取り組んできた「そふと研究室」と静岡市が連携し、インバウンド観光客向けの「お茶ツーリズム」促進事業を開始します。本セミナーの第1部では、茶農家による茶空間体験プログラム(1名様15,000円)を企画・運営する「嬉野茶時」立ち上げ人である和多屋別荘代表取締役の小原嘉元様をお招きしお話を伺うほか、静岡市で多くのインバウンド観光客を受け入れている森内茶農園の森内真澄様より、現場のリアルな声を共有していただきます。また第2部では、新茶シーズンに向けた茶農家によるインバウンド観光客の受け入れを目的とした「茶畑ガイドシステム育成事業」の概要をご説明します。

日 時 2024年12月12日(木) 19:00~21:00
第1部 19:00~ 第2部 20:30~

会 場 ビネスト静岡市産学交流センター
プレゼンテーションルーム

静岡市葵区御幸町3-21 ペガサートビル6階(静岡駅より徒歩5分)

対象者 静岡市内茶農家及び、静岡市内で活動可能な
日本茶インストラクター・日本茶アドバイザー
有資格者、通訳案内士有資格者

※その他の事業者様は 第1部のみオンラインで ご覧いただけます。

[参加費] 無料 [定員] 会場 50名、オンライン 100名
主催: 株式会社そふと研究室 共催: 静岡市

お問合せ 株式会社そふと研究室

☎ 054-272-0525
(月~金 9:00~18:00)

✉ info@soft-labo.net

お申込み



右記のQRコードから
フォームにてお申込ください

第1部

基調講演



GUEST

和多屋別荘 代表取締役

小原 嘉元 氏

1977年嬉野市生まれ。佐賀県嬉野温泉の旅館「和多屋別荘」の代表取締役。2000年(平成12年)大学を中退し、株式会社和多屋別荘へ入社するも家業の不振により、退職、旅館再生コンサルタントの道へ。約10年に渡り全国の温泉旅館70軒もの再生に携わる。また、旅館経営以外にも、2016年に1,300年の嬉野温泉、500年のうれしの茶、400年の肥前吉田焼の3つの地域固有文化を次代へ繋げる「嬉野茶時(ティーツーリズム)」を立ち上げる。2020年には国内初の旅館内へのサテライトオフィスを誘致し、2022年3月には「温泉インキュベーションセンター(OIC)」を新設。2025年4月には地域課題解決型の外国人専門の日本語学校新設に向けて準備を進めている。

お茶ツーリズム
事例発表

GUEST

森内茶農園 森内 真澄 氏



日本茶インストラクター、アドバイザースクール専任講師、茶手揉み師範

父親の転勤に伴い引っ越しを繰り返し中学生から静岡在住。「百姓は、やらなくていい」とだまされて茶農家の嫁になり約40年。緑茶と同じ葉っぱから紅茶ができることも知らなかったのに今では身振り手振りどスマホの翻訳アプリを駆使して海外ゲストにお茶の説明をしています。

第2部

◆ 事業説明会 (対象者のみ) ◆ 交流会 (会場参加者のみ)

※本事業は、静岡市主催「知・地域共創コンテストUNITE2024」にて選定された、社会課題解決に向けた共働実証プロジェクトです。